

地域コミュニティにおける 環境教育実施のための指導者養成活動

〒850-0862
長崎県長崎市出島町1-43
ながさき出島イノベーションタ202号
<https://www.junkan.org/>



ひろげる助成
3年目
知識の提供・普及啓発



ファシリテーション講座の様子

環境マネジメントシステム講座参加	11人
ファシリテーション講座参加	24人
今年度計画の達成度	87%
活動の全体目標に対する達成度	62%

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

指導者養成講座を実施予定としていた日に、別の指導者養成講座が行われることとなり、急速日程変更等を行わざるを得なくなった。

■ 工夫した点

養成講座では佐世保の詳細な情報がテーマであるため、講師の選定において佐世保の実情に詳しい人選とした。

課題

佐世保市にある既存の人材活用システムは、対象とプログラムを学校教育に絞った限定的なものであり、地域住民や未就学児への対応が困難であり、地域格差もある。

目標

民生家庭部門への環境教育のため、水・ごみ・電気、自然体験、EMS、ファシリテーション指導者養成講座を行い、人材活用システムの指導者登録数増と講師活用回数増を目指す。

活動内容と成果

本事業は、地域コミュニティ単位で環境教育の講座を開催することによる、市民の環境意識の向上を目的としている。そこで、環境教育分野の人材養成講座を助成活動期間を通して開催した。具体的には ①佐世保市の「ごみ」・「水」・「エネルギー」に関する環境教育指導者養成講座と ②EMS(環境マネジメントシステム)に関する講座、③講師として活動を行う際に必要となる講座の組み立て方や伝え方のスキルを学ぶ「ファシリテーション」講座を実施した。

全助成期間の活動を振り返って

当初予定していた連携先との調整が難しく、初年度、2年目と試行錯誤で連携先を模索して、ようやく最終年度に今後の継続の見通しが立った。環境教育指導者養成講座の受講者は今後環境教育指導者として地域で講座を実施することが可能になり、また佐世保市環境教育人材バンクに登録を行うことで活動の幅も広がる。



環境マネジメントシステム講座の様子



水ごみ電気フロンティア講座の様子

今後の展望

佐世保市内の地区公民館、地区自治協議会、生活学校連絡協議会との連携による人材の確保と講座実施環境の整備を今後も継続する。また、指導者養成講座として、フォローアップ講座を継続開催する。